

ヒントが見つかる 仕事と 生活の

参加無料

会場
久御山町役場5階
コンベンションホール
(久御山町島田ミスノ38番地)



落語で学ぶ男女共同参画

2.9 日
14:00~15:30

演題 『笑いながら考える男と女』
講師 創作落語家 はやおき亭 貞九郎 氏

働き方改革関連法で変わる働き方・部下指導

2.19 水
14:00~16:30

第1部 『働き方改革関連法で変わる職場環境～具体的にどうすれば～』
講師 京都働き方改革推進支援センター 鈴木 圭史 氏
第2部 『楽しく能動的に動く部下や子どもの育て方』
講師 農業研究者・作家 篠原 信 氏

広がれ広がれ笑いの輪!

『男女共同参画』ってご存じですか? 男女共同参画について笑いを交えながら、いっしょに考えましょう。90分で243回、2.2秒に一回笑える公演です!

【講演予定】創作落語「児玉家の人々・教育論編」、DV落語「とりかえばや夫婦」、創作漫談「じゃんだー」



講師 はやおき亭 貞九郎 (本名 児玉 定美) 氏

1962年福井市生まれ。現在も福井市在住で”早起きばん屋さん”を運営するアマチュア芸人。子どもに聞かせようとはじめた朗読、人形劇、落語のとりことなり、子育てが終了した今もライフワークに。古典落語のほか、男女共同や振り込め詐欺、健康などのテーマにあわせた創作落語、合計120以上のネタで福井、石川両県を中心に年間150か所以上で落語公演中。人形劇では、腹話術やパネルシアターを組み合わせで公演。キャッチフレーズは”みんなの笑顔は私の元気の素”

第1部 『働き方改革関連法で変わる職場環境～具体的にどうすれば～』

年次有給休暇の取得義務化に加え、中小企業においても「時間外労働の上限規制」、「同一労働同一賃金」制度が導入されます。

働き方改革関連法によりいったい何が問題となり、何から取り組むべきか。今年度実施された助成制度もふまえ、これから取り組むべき”具体的なこと”を説明します。

セミナー終了後に
会場で個別相談も
行えます!
ぜひご参加ください。

講師 京都働き方改革推進支援センター 鈴木 圭史 (すずき けいじ) 氏

1974年生まれ。大阪府出身。特定社会保険労務士。京都働き方改革推進支援センター専門家。人材派遣会社の本社勤務を経て、社会保険労務士事務所を大阪の玉造に設立して11年目を迎える。同一労働同一賃金や労務問題の改善に尽力。また、経験を生かし、職業安定法・労働者派遣法を専門として派遣元責任者講習の講師を担当。

第2部 『楽しく能動的に動く部下や子どもの育て方』

『産業能率大学が実施した最新の「上場企業の課長に関する実態調査」によれば、課長の最大の悩みが「部下がなかなか育たない」だという。なぜ人は指示待ちになってしまうのだろう? しばらく考察してみた結果をインターネットで公開したところ、大反響に。「これだけ反応があるんだから、本を書きませんか?」という話も舞い込んで…しかし、私はそんなに立派な上司かというのと、とんでもない。私は元々、見事な「指示待ち人間製造機」だったから。』

(篠原 信 氏著「自分の頭で考えて動く部下の育て方」(株)文響社から一部引用)

そんな経歴をお持ちの講師が、部下指導や子育てにおいて、学ぶことを楽しみ、成長することがうれしくなる方法をご紹介します。



篠原 信 氏の著書

講師 篠原 信 (しのはら まこと) 氏

農業研究者。1971年生まれ、大阪府出身。京都大学農学部卒。農学博士。水耕栽培では不可能とされていた有機質肥料の使用を可能とする栽培技術を研究、開発。これに派生して、有機物由来の無機肥料製造技術や、土壌を人工的に創出する技術を開発。「世界でも例を見ない」技術であることから、「2012年度農林水産研究成果10大トピックス」を受賞。

『「指示待ち人間」はなぜ生まれるのか?』という記事がインターネットで公開されたところ、またたく間に40万人を超える閲覧があったことをきっかけに、書籍『自分の頭で考えて動く部下の育て方』(文響社)を発売、11刷、四万三千部を発行。また、学生時代に10年間塾を主宰していた経験をふまえ、『子どもの地頭とやる気が育つおもしろい方法』(朝日新聞出版)も発売されている。



参加申込書

FAXなどで久御山町総務課 (FAX 075-632-1899) まで送信ください

希望される場合「○」を付け、各開催日の10日前までに送信ください。

手話通訳・要約筆記

氏 名 () 電話番号 ()

『落語で学ぶ男女共同参画～笑いながら考える男と女～』 2月9日開催

参加希望 希望する ・ 希望しない (いずれかに○印をつけてください)

保育ルーム (未就学児のみ) の利用 有 ・ 無 (○印をつけてください)

※ 利用「有」の場合 未就学児の氏名 () ()

『働き方改革関連法で変わる働き方・部下指導』 2月19日開催

参加希望 どちらも ・ 第1部 ・ 第2部 ・ 希望しない (いずれかに○印をつけてください)